

第3回 ちむぐるプラン住民会議

平成30年7月12日(木)

【テーマ：字・自治会の活性化と地域福祉活動について】

1. 自治会長より発表

- ・宮平自治会・・・・・・・・・・区長 萩堂 勉
- ・喜屋武自治会・・・・・・・・・・区長 田本 勉

【主な感想と意見】

- ①宮平、喜屋武自治会共に地域の行事を通して魅力ある地域づくりに取り組んでいるとすごく感じました。マンション等が増え、近隣との関わりが希薄化している中で新住民へどのように地域活動を伝えていくかがこれからの課題になると思います。
- ②地域が活性化すると住んでいる住民が楽しくなるし、近所の方々と顔見知りになれるのでいいなと思いました。公民館が空いている時間の活用は何かあるのか。子どもやお年寄りなど、自由に出入りできる居場所などに活用できたらいいな。
- ③いろんな場面で行事に参加することで縦と横がつながり、個々の存在意識(価値)を見出し地域での居場所となっていくと思います。「地元」はどこに行っても戻れる場所であることに気づく人たちが増え、活性化につなげることができればステキだなあと思います。
- ④地域の子は地域で育てるためにも一体感のある行事は素晴らしいと思いました。両区長さん素晴らしい取り組み発表ありがとうございました。学校現場でも地域の大切さを伝えていけるよう努力していきたいと思います。
- ⑤字の行事がうまくいっている所は地域の力が強いと感じます。うまく社会教育団体が機能している例を知ることができて良かったです。
- ⑥南風原観光案内所で各字をめぐるものやっていて各字や地域に歴史があり、文化があることは聞いていた。実際に各字の区長さんから話を聞いて、各地域ごとにつながりや文化を大切にしていることが解った。これからも地域ごとにこのような活動が続けば楽しいだろうなと思った。
- ⑦地域でお互いの顔が見え、お互いを知ることで住民に安心を与える。行事等に参加することにより、三世代交流などで思いやりやボランティアの心が育つと思う。福祉の目が届く大きさ(地域)でのネットワーク作りが大切。

